

保護者 各位

苦情処理責任者  
あかね保育園  
園長 小暮 拓史

## 25年度のご意見・ご要望についての公表

春陽の候、保護者の皆様ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。日頃は園運営にたくさんのご意見・ご助言をいただきありがとうございます。

さて、表題の件について 25 年度についてご要望 2 件、ケガが 4 件ございましたのでご報告いたします。

### ●ご要望 2 件

送迎用駐車場から園へ抜ける道が雨の時通行不能になる。なんとかしてほしい。

(園へ抜ける集会所西の道は実際は道ではなく、他者の私有地であり、その場に碎石や舗装等の処置はできない。雨の場合は別の通路を使ってもらうことをお願いしました。)

送迎用駐車場を禁煙にしてほしい。

(送迎用駐車場は幼児及びその保護者が多数利用しており、保護者へ公衆のマナーを優先すべき場所であることを説明し、理解と協力を求めました。)

### ●打撲 2 件

乳児室ベビーベッドの柵の上にコップカゴを置き、崩れたコップが乳児に頬に当たる。

(保育士としての配慮が著しく欠落しており、担当者には厳重注意を行いました。また他保育士についても事故状況を共有し、同じ間違いをいしないよう指導しました。)

乳児を背負って保育している時、ドアのふちに乳児の頭をぶつけることが数度続いた。

(背負っている事の意識が薄く、ドアを通過するときの注意不足とフェースガードのない紐を使用していたことが原因です。保育士にはドアを通過するときドアとの距離感やスピードに注意することと、フェースガードのついた紐を使用するよう指導しました。)

### ●裂傷 2 件

夕方の居残り保育中、伝い歩きの乳児がバランスを崩し、転倒。上唇裏側を裂傷。

(居残り保育中の少人数の保育士体制でも伝い歩きを自由にさせたため、安全マット外へ転倒し事故になりました。今後居残り保育中は伝い歩きを柵内で行うよう改善しました。)

運動遊びの散歩中、側溝ふたのない部分から側溝へ落ち、立ち上がろうとして後頭部をふたの角にぶつけ裂傷を負う。

(道が工事中だったにも関わらず、歩く場所を配慮できなかった保育士の責任です。危険箇所は必ずチェックし人が立つ事や、反対側を歩く等、安全配慮を徹底するよう指導しました。)

以上